

国保税の引き下げを求める要望書 知事に提出

滋賀県が納付金を引き上げれば、市町は国保税を引き上げざるを得なくなる

日本共産党滋賀県地方議員団は19日、「国民健康保険料（税）の値上げになる統一化の方針は撤回し、県民の命と健康を守るため、国保税（税）の引き下げを求める要望書」を三日月大造知事宛てに提出しました。節木三千代県議や各市町の議員約20人が県医療保険課に要請し交渉しました（写真）。交渉には、甲賀市から山岡光広議員、岡田重美議員が参加しました。

国と県が財政支援して負担軽減を

滋賀県は、県内市町に示す令和6年度の一人当たり標準保険料（仮算定）を135,967円としています。一月下旬には本算定が示されますが、今年度と比べると9.21%増、11,469円も引き上げる計画となっています。甲賀市に示された標準保険料も、136,159円。8.62%の引き上げとなっています。これまで、基金も活用して税率を据え置いてきましたが、新年度は引き上げざるを得ない状況となっています。

今回の要望書は、国に公費負担を求めるとともに、県が一般会計から繰り入れ、26億円の国保特別会計の基金を活用して市町に割り振る納付金を引き上げないこと、少なくとも標準保険料（税）は据え置くこと、また均等割については、18歳まで全額無料にすること、さらに4月から実施される高校卒業までの医療費助成に係るシステム改修費は県が主体となつて負担することなどを求めました。

山岡議員は「国保の構造危機打開のために都道府県単位化されたが、決して打開できていない。むしろ国保加入者の負担は重くなるばかり。国と県が財政支援して、払える国保税にすべき」と強く要請しました。

4月からコミュニティバスが変更になります

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会に「コミュニティバス再編計画（案）」が示されました。今回の変更の基盤は「運転手の絶対的な不足」によるもので、利用の少ない便や路線を見直し、または廃止するものです。通学に必要な便は継続されますが、定期路線を廃止し、予約制デマンド運行に移行することなどが報告されました。

とこの報告もありました。西山実議員は、問い合わせ窓口の周知など、特に高齢者への丁寧な説明とともに、買い物や通院に対する支援については、他部局とも連携すること、改定後も利用者の意見要望による見直しを行うよう求めました。

通学便以外は原則デマンドに移行する主な路線

【土山地域】田村神社〜大河原間、大澤・土山北巡回線

【甲賀地域】大原線・油日線

【信楽地域】多羅尾線・畑田巡回線

1月から2月に、デマンド導入地域・通学方法変更地域への地元説明会を経て、4月より新ダイヤでの運行が計画されています。

市当局から、予約制運行にすることで、事前予約は必要となるが、休日に運行するなど運行本数が増え、利便性が改善されることなどが報告されました。



岡田重美議員が日本共産党第29回党大会で発言

4年ぶりに日本共産党第29回大会が15日から18日まで静岡県伊豆で開かれました。滋賀県の代議員として岡田重美市議が参加し、発言しました（写真）。

激動する国際情勢の下で希望ある平和の流れを促進させる道を明らかにし、行き詰まった自民党政権を終わらせて日本の前途を開く方針を豊かに練り上げ、大会決議を採択しました。また新委員長に田村智子氏を選びました。志位和夫元委員長は、新しく議長に。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2024年 1月 28日 第481号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044